

III 警 防 編

1 消防力の現況

(1) 消防職員の現況

区 分	消 防 本 部	中 央 署	西 署	合 計
警 防 要 員		105	39	144
救 急 要 員		37	12	49
警 防・救 急 要 員			75	75
予 防 要 員	9	3	1	13
そ の 他 の 要 員	37	1	2	40
合 計	46	146	129	321

(2) 消防団員の現況

区 分	警 防 要 員	本 部 要 員	合 計
釧 路 市 消 防 団	401	6	407

(3) 消防水利（地域別消防水利施設現勢表）

地区	水利	公 設			
	消 火 栓	防 火 水 槽 (40m ³ 級)	耐 震 性 貯 水 槽 (100m ³ 級)	指 定 水 利	計
大 楽 毛	202	11			213
鉄 西	260	33			293
白 糠	125	45			170
阿 寒	87	13			100
阿 寒 湖 温 泉	24	7		1	32
音 別	22	25			47
愛 国	153	31			184
鉄 北	227	35			262
橋 北	120	41	1	1	163
橋 南	317	82	1	3	403
春 採	149	31			180
白 樺	37	2			39
山 花	2				2
釧 白	16				16
合 計	1,741	356	2	5	2,104

(2) 出動計画

市街地の防火対象物建ぺい率、構造、消防水利等を分析し、釧路市消防警防規程及び釧路市消防警防規程運用要綱で定めている。

ア 火災出動計画

出動区分	出動台数	出動基準
第1出動	6台～7台	火災を覚知した時
第2出動	10台～12台	現場最高指揮者が消防隊の増強を認めた時
第3出動	18台～19台	現場最高指揮者が、火災の規模により第2出動では対応し難いと判断し、消防隊の増強を認めた時
特命出動	必要台数	災害状況に応じて現場最高指揮者が要請

イ 救助救急出動計画

覚知時 3台～5台(救急車含む)
特命出動 必要数

ウ 警戒出動計画

覚知時 1台～2台

エ 非常災害時出動計画

地震・津波・風水害等の自然災害発生時、通常の消防体制では対応できない場合の計画を定め、消防部隊の増強を図る。

オ 石油コンビナート等特別防災区域内出動計画

当市の西港区域石油貯蔵施設は石油コンビナート等災害防止法により特別防災区域として指定されており、北海道石油コンビナート等防災計画に基づき、高所放水車及び化学車等を基本に消防部隊の増強を図る。

(3) 消防救助活動に対する民間協力体制

消防が有する装備と資機材では対応し難い災害への対策として、特殊資機材、重機等を有する民間企業が消防救助活動に協力する『釧路市救助協力会』を結成している。

ア 設立 昭和56年4月22日

イ 組織 5部会 33事業所

(4) 林野火災及び大規模災害に対処する防災体制

釧路市愛国191の1に『空中消火等補給基地』(ヘリコプター離着陸広場 8,000 m²、40m³級貯水槽1基、資機材保管施設1棟、消火薬剤散布装置3基)を設置し、林野火災の消火及び大規模災害時の救助救急等に備えている。

3 火災・警戒出動概要

令和7年中の出動状況は65件の火災が発生し、車両延べ324台、職団員延べ1,615名が出動し消防活動を行った。その概要は次表のとおりである。

(1) 火災出動状況

区分 月	火災件数	出動台数(台)			出動人員(名)		
		消防署	消防団	計	消防署	消防団	計
1月	1	9	3	12	41	32	73
2月	4	33	5	38	97	31	128
3月	2	16	4	20	53	17	70
4月	6(2)	45(14)	16(8)	61(22)	156(50)	83(33)	239(83)
5月	4	14	2	16	55	13	68
6月	9(2)	71(5)	8	79(5)	262(16)	49	311(16)
7月	1	2		2	7		7
8月	6(1)	56(12)	12(6)	68(18)	217(26)	77(40)	294(66)
9月	7	43	7	50	154	46	200
10月	8	54	10	64	193	48	241
11月	11(1)	85(3)	15	100(3)	302(7)	105	407(7)
12月	6	50	6	56	226	27	253
合計	65(6)	478(34)	88(14)	566(48)	1,763(99)	528(73)	2,291(172)

※()は、白糠町の内数

(2) 過去5年間の火災出動状況の推移

区分 分年	火災件数	出動台数(台)			出動人員(名)		
		消防署	消防団	計	消防署	消防団	計
令和3年	48(7)	274	54	328	944	402	1,346
令和4年	50(6)	277	59	336	920	316	1,236
令和5年	50	312	57	369	1,106	381	1,487
令和6年	43(7)	324	83	407	1,109	506	1,615
令和7年	65(6)	478	88	566	1,763	528	2,291

※()は、白糠町の内数

(3) 過去5年間の警戒出動状況及び推移

分	年区		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
出 動 件 数	1,042	(75)	886	(61)	966	(66)	1,072	(69)	1,227	(90)		
集 合 煙 突	2	(2)	1		3		3					
焚 き 火	2				1		1		1		1	
電 柱	3	(2)			1		1		1		1	
異 常 燃 焼	7	(1)	3		2		5				4	
油 関 係	117	(6)	112	(4)	129	(2)	141	(8)			127	(6)
ガ ス 関 係	2		4		9		6				1	
自 火 報	70	(3)	70	(2)	97	(4)	68	(3)			101	(3)
漏 電 警 報 器											1	
非 常 警 報	2	(1)	2		1						0	
緊 急 ボ タ ン	8	(1)	8	(2)	5	(1)	5				5	(1)
危 険 排 除	163	(7)	52	(5)	47	(2)	69	(6)			164	(11)
そ の 他	666	(52)	634	(48)	671	(57)	773	(52)			822	(69)
出 動 台 数	2,395	(116)	1,974	(125)	2,217	(130)	2,419	(134)			2,814	(173)
出 動 人 員	8,984	(385)	7,166	(384)	7,928	(428)	8,745	(427)			10,184	(537)

※ () は、白糠町の内数

4 救助出動概要

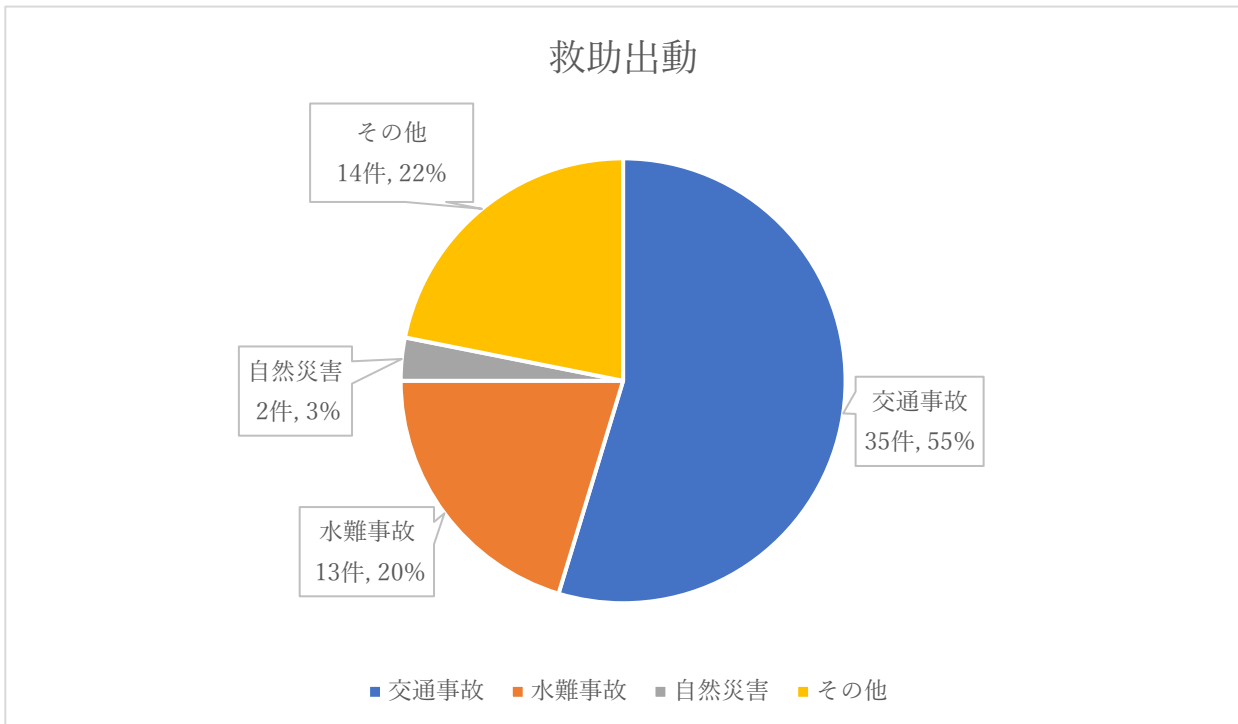
令和7年中の救助出動は64件発生し、車両延べ330台、人員延べ1,286名が出動し救助活動を行った。その概要は次表のとおりである。

(1) 前年比救助出動状況

区分	年	令和6年		令和7年	
		出動件数	救助人員	出動件数	救助人員
出動件数		51 (1)	54 (1)	64 (6)	61 (13)
交通事故		24	28	35 (3)	38 (5)
水難事故		19	19	13	3
自然災害				2 (1)	2 (2)
機械による事故		1	1		
ガス及び酸欠による事故					
建物等による事故					
爆発事故					
その他		7 (1)	6 (1)	14 (2)	18 (6)
出動台数		289	(7)	330	(20)
出動人員		1,109	(20)	1,286	(61)

※ () は、白糠町の内数

(2) 事故種別救助出動状況



(3) 月別救助出動状況

区分 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出 動 件 数	7	4	6	4	4	6	3	5	6	2	5	6	58
交 通 事 故	4	3	6	3		3	1	4	2		2	4	32
水 難 事 故	2			1	3	2	1	1	2		1		13
自 然 災 害									1				1
機 械 に よ る 事 故													0
ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故													0
建 物 等 に よ る 事 故													0
爆 発 事 故													0
そ の 他	1	1			1	1	1		1	2	2	2	12
出 動 台 数	34	23	30	20	20	31	20	25	48	14	29	16	310
出 動 人 員	130	97	119	71	76	115	72	89	173	55	115	113	1,225
救 出 人 員	2	4	9	3	3	3	1	6	3	4	4	6	48

(4) 署々別救助出動状況

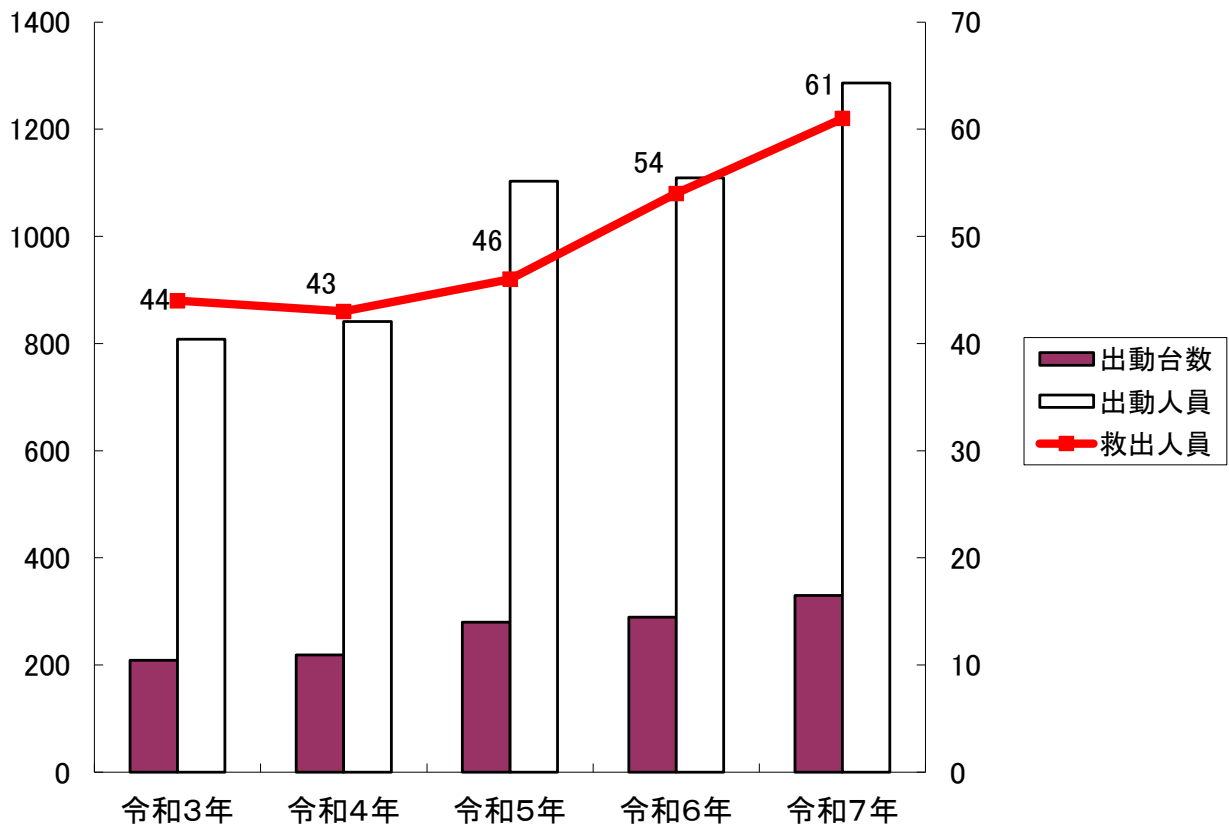
区分 \ 署	中央消防署	西消防署	合 計	
出 動 件 数	35	29 (6)	64	(6)
交 通 事 故	17	18 (3)	35	(3)
水 難 事 故	10	3	13	
自 然 災 害		2 (1)	2	(1)
機 械 に よ る 事 故				
ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故				
建 物 等 に よ る 事 故				
爆 発 事 故				
そ の 他	8	6 (2)	14	(2)
出 動 台 数	197	133 (20)	330	(20)
出 動 人 員	759	527 (61)	1,286	(61)
救 出 人 員	27	34 (13)	61	(13)

※ () は、白糠町の内数

(5) 過去5年間の救助出動状況の推移

区分	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
	年									
出 動 件 数	41	(5)	47	(7)	55	(3)	51	(1)	64	(6)
交通 事 故	22	(4)	26	(6)	23	(2)	28		35	(3)
水 難 事 故	8		8	(1)	19		19		13	
自 然 災 害									2	(1)
機 械 に よ る 事 故			1				1			
ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故					1					
建 物 等 に よ る 事 故										
爆 発 事 故										
そ の 他	11	(1)	12		12	(1)	7	(1)	14	(2)
出 動 台 数	209	(26)	219	(18)	280	(13)	289	(7)	330	(20)
出 動 人 員	808	(95)	841	(75)	1,103	(55)	1,109	(20)	1,286	(61)
救 出 人 員	44	(7)	43	(6)	46	(4)	54	(1)	61	(13)

※ () は、白糠町の内数



5 消防通信

消防通信は、有線通信及び無線通信に大別され、それぞれの法令（有線電気通信法・電波法）に基づき運用されている。

(1) 有線通信施設

区分	種別	施設数	備考
有線電話	消防救急指令台		
	119番回線	4 回線	緊急呼用ISDN回線 同時8CH (一般・携帯・IP全て重畳)
	指令施設用回線	1 式	音声指令14回線 指令電送14+1 (大規模) 回線
	指令台用局線	2 回線	ISDN回線, 同時4CH
	順次指令用局線	2 回線	ISDN回線, 同時4CH
	I T情報端末装置	1 回線	FTTH
	一般		
	加入電話	34(2) 回線	本部・署・分署・支署・分団 (13箇所) (ISDN回線・アナログ回線・光回線)
	FAX専用回線	2 回線	アナログ回線・光回線
	災害情報自動案内	1 契約	契約番号数1 チャンネル数20 (光回線)
内線電話	252(16) 回線	本部・署・分署・支署	
	北海道総合行政情報ネットワーク専用電話	1 回線	本部総務課

※ 市インフラ用光ファイバーを活用し、多重装置で実現（指令回線・指令電送・内線回線・デジタル無線・消防情報支援システム・大規模災害装置）。

※ 白糠支署はビジネスイーサワイド（指令回線・指令電送・内線回線・デジタル無線基地局）及びフレッツ光（消防情報支援システム）を活用。

※ () 内は白糠支署内数

(2) 無線通信施設

区分・種別		局数・台数	備考	
無線設備	基地局	デジタル 5(1)局	20W (東分署, 阿寒支署, 阿寒湖温泉支署, 音別支署, 白糠支署)	
	固定局	デジタル 3局	東分署基地局用アプローチ回線 (東分署, 消防本部, まなぼっと)	
	陸上移動局	卓上型	デジタル 25台	10W (本部4台, 署・支署9台, 分団12台)
		車載型	デジタル 99(15)台	10W (本部8台, 署・分署・支署55台, 分団36台)
		携帯型	デジタル 72(9)台	5W (本部13台, 署・分署・支署59台)
		署活系	アナログ 48 (7)台	1W (本部6台, 署・分署・支署42台)
		H V型署活系	IP・アナログ 8(4)台	1W (本部1台, 署・支署7台)
受令機	署所端末用 13(1)台	本部1台, 署・分署・支署12台		
その他	携帯電話	27(3)台	警防課3台, 通信指令課1台, 中央署4台, 東分署2台, 愛国支署2台, 桜ヶ岡支署1台, 西署2台, 大楽毛支署1台, 阿寒支署2台, 阿寒湖温泉支署3台, 音別支署2台, 白糠支署3台, 市立病院1台	
	衛星携帯電話	2台	本部1台, 警防課1台	
	車両運用端末装置 (A V M)	41(3)台	消防隊16台, 救急隊10台, 分団15台	
	動画伝送装置	1台	指揮隊	

※ () 内は白糠支署内数

(3) 無線チャンネル系統

		司令本部 (消防本部)		中央消防署			西消防署			
				中央方面隊	東方面隊	西方面隊	阿寒方面隊	阿寒湖温泉方面隊	音別方面隊	白糠方面隊
通常通信	消防用活動波	活動波 1				活動波 2				
	救急用活動波	活動波 4								
緊急災害	消防用活動波	活動波 1、活動波 3 (指揮命令及び現場活動)				活動波 2 (指揮命令及び現場活動)				
	救急用活動波	活動波 4 (指揮命令及び現場活動)								
	情報用活動波	活動波 5 (災害現場と指令室間の情報連絡用)								
	指令用活動波	活動波 6 *指令放送有線回線切断時、全ての音声合成指令を署所端末装置へ送出								
大規模非常災害通信	消防用活動波	活動波 1 活動波 2 活動波 3	活動波 1	活動波 3	活動波 2					
	救急用活動波	活動波 6 (司令本部からの救急指令及び現場活動)				活動波 4 (司令本部からの救急指令及び現場活動)				
	情報用活動波	活動波 5 (司令本部と中央消防署、西消防署、東分署間の通信)								
近距離通信	署活動用アナログ波		署活 1 (1CH)	署活 2 (2CH)	署活 1 3 (3CH)	署活 1 4 (4CH)		署活 1 5 (5CH)		
共通波	主運用波	主運用波 4 (北海道波)								
	統制波	統制波 1		統制波 2		統制波 3				

(4) 災害通報等受付件数

項目	火災	警戒	救助	救急	その他	合計
119番受付	85	1,007	46	10,699	5,258	17,095
	(7)	(71)	(4)	(509)	(232)	(823)
119FAX	0	0	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
加入電話受付	5	113	5	84	194	401
	(1)	(14)	(2)	(12)	(10)	(39)
警察電話受付	6	50	12	42	192	302
	(0)	(2)	(0)	(0)	(7)	(9)
自己覚知	0	12	0	8	4	24
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
駆け込み通報	0	4	0	9	29	42
	(0)	(0)	(0)	(5)	(2)	(7)
合計	96	1,186	63	10,842	5,677	17,864
	(8)	(87)	(6)	(526)	(251)	(878)

※ 各項目下段 () 内の数値は、白糠町の件数で上段の内数

注 合計欄その他の内訳

項目	問合せ	訓練	試験	誤報	いたずら	携帯転送	その他	合計
件数	810	1,375	1,167	807	87	94	1,337	5,677

※ 災害通報等受付件数は、実災害件数とは異なります。(消防隊と救急隊が同時出動する火災、救助及び警戒出動は救急隊が出動していても救急受付件数には含まず、それぞれの災害項目に計上されます。)

6 研修及び訓練実施状況（令和7年実績）

（1）研修

種別	項目		対象及び内容	期間・回数	人員・時間	
本 部 研 修	資格取得		大型自動車運転免許取得	1回	10人	
			無線従事者免許取得	1回	3人	
			潜水土資格取得	0回	0人	
	派遣	病院実習		救急救命士資格者	59回	59人
		消防学校		初任教育前期	91日間	2人
				初任教育後期	86日間	6人
				専科教育救急科	23日間	6人
				火災調査科	12日間	1人
				特別教育はしご自動車運用課程	4日間	1人
				特別教育広域応援指揮課程	11日間	1人
				第32期救急救命士養成課程	123日間	1人
		消防大学校		専科教育警防科	46日間	1人
				専科教育救助科	47日間	1人
	市職員研修		釧路市職員研修計画による	15日間	79人	
	新規採用職員研修		令和7年度採用職員	12日間	16人	
	専科研修		指導者育成研修	7日間	6人	
			水難救助隊員養成研修	1回	2人	
			予防課程	3回	15人	
	特別研修		消防職員意見発表会	1回	7件	
消防職団員研究発表会			1回	4件		
所 属 研 修	係 別	消防隊研修		中央消防署	324回	330時間
				西消防署	782回	928時間
	研 修	救助隊研修		中央消防署	351回	418時間
				西消防署	123回	161時間
		救急隊研修		救急資格者研修	1,026回	1,653時間

(2) 訓練

種別	項目	対象及び内容	期間・回数	人員・時間	
本部 訓練	演習	春季消防演習	観閲	1回 18台 204人	
		秋季消防演習	観閲・団競技大会	回 中止	
	各種 訓練	救助隊員養成訓練	指定された隊員	5日間	6人
		梯子自動車等運用課程特別教育	指定された隊員	36時間	5人
		救助技術訓練指導会訓練	指定された隊員	61日間	8人
		レスキュートレーニング(高度救助)	指定された隊員	79時間	2人
所属 訓練	係別 専科	消防隊訓練	中央消防署	1,166回 1,410時間	
			西消防署	2,270回 2,738時間	
	救助隊訓練	中央消防署	1,675回 2,348時間		
		西消防署	605回 836時間		
	救急隊訓練	救急資格者訓練	1,382回 1,594時間		

(3) 消防団

種別	項目	対象及び内容	期間・回数	人員・時間	
研修 訓練	研 修	資格取得	自動車運転免許(中型・準中型)取得	4回 4人	
		特別 研修	女性消防団員研修	1回 23人	
			機関教養	回 中止	
			予防教養	9回 42人	
	視 察 研 修	消防団員技能競技大会視察	1回 16人		
		釧路市	消防団員基礎教育	9回 160人	
		北海道消防学校入校	特別教育指揮幹部科	1回 1人	
	競 技 大 会	釧路市消防団員 (公財)北海道消防協会 釧路地方支部消防団員 技能競技大会	ポンプ自動車・小型ポンプ	6箇所分団	中止 69人
		訓 練	防災訓練	分団個別防災訓練	15回 187人
	防 ぎ よ 訓 練		競技訓練	80回 860人	
			署・団合同訓練	18回 155人	